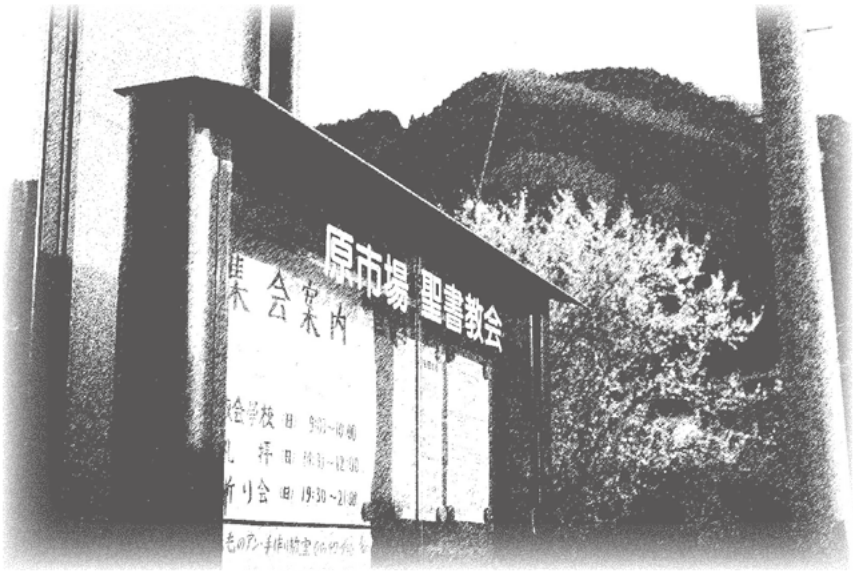
原市場聖書教会

NO.780

週　　報

年間聖句

だからこそ、あなたがたはあらゆる熱意を傾けて、
信仰には徳を、徳には知識を、
知識には自制を、自制には忍耐を、忍耐には敬虔を、
敬虔には兄弟愛を、兄弟愛には愛を加えなさい。
第二ペテロ１章５～７節



2020. 3. 15

主日礼拝

2020年 3月 15日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師　司会：本多崇兄　奏楽：本多こずえ姉　受付：本多節子姉
パワーポイント：本多悟兄　　感謝の祈り：若村めぐみ姉

賛美	「 あなたがすべて」	一同
祈り		司会者
今月の賛美	「 イエスに栄光あれ」	一同
使徒信条		一同
主の祈り		一同
賛美	聖歌280番「 わがため十字架の」	一同
献金		一同
感謝の祈り		若村めぐみ姉
賛美	聖歌500番「 みことばなる」	一同
聖書朗読	ローマ5章1節～11節	司会者
説教	「 キリストは誰の為に死なれた？」	若村和仁師
黙祷		一同
賛美	聖歌426番「 あだに世をば過ごし」	一同
頌栄	聖歌383番「 ちち・みこ・みたまの」	一同
祝祷		若村和仁師
後奏		奏楽者
報告		司会者

●礼拝後の昼食会は
3 月いっぱいお休みとします。
自家焙煎珈琲はご用意しています。
ご自由にお交わり下さい。

「キリストは誰のために死なれた？」

聖書 新改訳 2017　2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

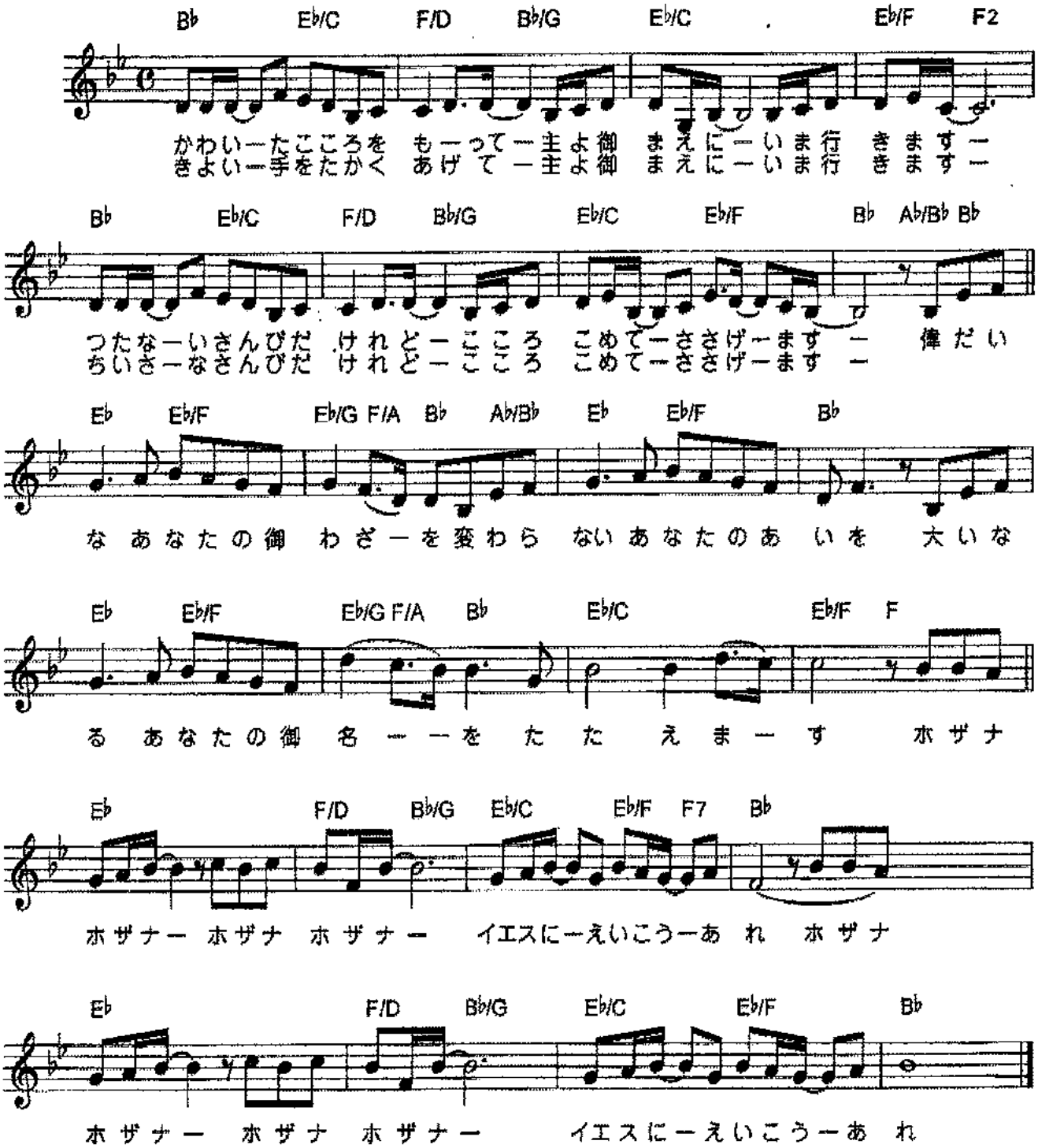
ローマ5章1節～11節

1, こうして、私たちは信仰によって義と認められたので、私たちの主イエス・キリストによって、神との平和を持っています。
2, このキリストによって私たちは、信仰によって、今立っているこの恵みに導き入れられました。そして、神の栄光にあずかる望みを喜んでいます。
3, それだけではなく、苦難さえも喜んでいます。それは、苦難が忍耐を生み出し、
4, 忍耐が練られた品性を生み出し、練られた品性が希望を生み出すと、私たちは知っているからです。
5, この希望は失望に終わることがありません。なぜなら、私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているからです。
6, 実にキリストは、私たちがまだ弱かったころ、定められた時に、不敬虔な者たちのために死んでくださいました。
7, 正しい人のためであっても、死ぬ人はほとんどいません。善良な人のためなら、進んで死ぬ人がいるかもしれません。
8, しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死なれたことによって、神は私たちに対するご自分の愛を明らかにしておられます。
9, ですから、今、キリストの血によって義と認められた私たちが、この方によって神の怒りから救われるのは、なおいっそう確かなことです。
10, 敵であった私たちが、御子の死によって神と和解させていただいたのなら、和解させていただいた私たちが、御子のいのちによって救われるのは、なおいっそう確かなことです。
11, それだけではなく、私たちの主イエス・キリストによって、私たちは神を喜んでいます。キリストによって、今や、私たちは和解させていただいたのです。

今月の賛美

イエスに栄光あれ

作詞・作曲：Michiru



使徒信条

キリスト教会の最古の信条で，普遍的に受け入れられ，告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬(ほうむ)られ、陰府(よみ)にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書６章９節～１３節に書いてあります。

天にます　われらの父よ
願わくは御名(みな)をあがめさせたまえ
御国(みくに)をきたらせたまえ　みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ　われらの日用の糧を
今日も与えたまえ　われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく　われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず　悪より救い いだしたまえ
国と力と栄えとは　限りなくなんじのものなればなり
アーメン

メッセージ要約

★先週まで語られてきたことは、救いは行いによってではなく、信じる信仰によるということでした。それはアブラハムの姿から証明できることをパウロから学びました。私たちに必要なことは、律法の行いを誇りとして表面的に飾ることではなく、罪を悔い改め、イエス様の愛を信じる事こそが、律法を全うすることになることをローマ書を通して学んできました。今朝はその続きから、イエス様の十字架の愛の原点がどれだけ大切で希望に満ちているかを学びます。

1、私たちクリスチャンは神との平和を持っている

神との平和は律法の行いによって得るのでしょうか？ そうではなく、イエスキリストの愛とゆるしを信じる信仰によって、義と認められたのです。

律法によって与えられるのは、「罪の意識」であることを学びました。

律法を行わないと義とされないという視点ではなく、「罪ある自分をまず認め、悔い改め」イエス様の愛を受け入れるものこそが「義と認められる」のです。これこそが、「神との和解であり平和」であるのです。

その最高の「信仰義認」というプレゼントを私たちは受け取っているでしょうか？

2、私たちクリスチャンは、苦難をも喜びに変わる。

その最高の「信仰義認」から与えられるプレゼントの一つとして、苦難をも喜べるようになるのです。感謝できるようになるのです。

その理由はこの後の御言葉を読み進めると理解できます。だれもが苦難をも喜べるようになれたら、どれだけ世の中は平和になるかと思わされます。しかし、人間社会では、苦難は喜べないものです。苦難を味わされたならば、裁判を仕掛け賠償金を訴えるのが人間の世界の現実です。しかし、苦難を与えた神様の意味を探り、感謝できるようになれたら人は変わります。そのためには、まずイエス様の愛を知ることなのです。しかし、ここで勘違いしてはならないことは、自分が罪を犯し続ける苦難を開き直って正当化することとは違うことは忘れてはならないのです。 いろんな苦難をただ人のせいや自分のせいにしてすべてを否定的になるのではなく、過ぎてしまった苦難を苦しみ続けるのではなく、そこから感謝と喜びを見出せるのです。

3、私たちクリスチャンは希望を持っている。

しかも、この希望は 5 節にあるように、「失望に終わること」は無いのです。

なぜこんなことがいえるのでしょうか？

それはイエスキリストが聖書の示すとおりに十字架の死にまで従い、また聖書の約束通り、復活して下さったからです。それを目撃した当時のクリスチャンたちは、揺るぐことの無い確信と希望が与えられたのです。

4、神との平和、苦難をも喜びに変える力、朽ちない希望はどこから与えられるのか?

答）不敬虔で弱い私たちの為に、命がけで愛を示して下さった方がいるから。

キリストの愛が人間の愛とはかけ離れている点は、私たちがまだ「罪人であったとき」に身代わりとなって下さったという点なのです。

私たちが聖く正しいものに変わったから、もしくは、罪を悔い改めたから、私たちの為に死んでくださったのではないのです。「罪を認め悔い改める前」に先に彼らは何をしているか分からない。と言い、私たち罪人の為に、すべての罪を背負い苦しみをすべて代わりに味わってくださったのです。ここに神の愛の偉大さが表れています。

5、御子（キリスト）の死によって神と和解させていただいた。

神様は創り主として私たちを救うために関係を和解させるために、また私たち人間が神様の栄光を表す行動を心の内側からできるようになるために、自分勝手に神様の元を離れていった私たち人間との関係を、御子の死を通して和解させてくださったのです。

●まとめ「キリストは負敬虔な私たちの為に十字架に架かって下さった」

この大きな約束の成就は、決して失望に終わることの無い希望です。

しかも、私たちがまだ悔い改める前に先に十字架に架かって下さったのです。

私たち人間の世界ではどうでしょうか?お金を払い悔い改めを表せば、あなたのために犠牲になりましょう。ということはあるかもしれません。しかし、神様は無償です。しかも、私たちがまだ悔い改める前に先に進んで罪の犠牲となって下さったのです。この恵みを素直に受け取らない理由がありません。このイエス様の愛を信じる信仰こそが私たちを神と和解させ、平安を与えて下さるのです。

原市場聖書教会
若村和仁

報　　告

☆聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

☆三月はコロナウィルス対策として、平日の集会、家庭集会はお休みとし
日曜日の礼拝は平常通りおこないます。
ただし日曜日午後の昼食会、午後からの英会話や、子ども会はお休みとします。
また、熱がある方や、体調不良の方は、礼拝出席を無理せずそれぞれご自宅で祈りの時をもっていただきますようお願いいたします。
また、礼拝堂に入られる時には、手の消毒をよろしくお願いいたします。

☆教会の台風被害雨漏り修理と、壁の塗り替え献金が満たされたため、3月9日より工事が始まっています。工期は一カ月半ほどです。工事が無事守られるようお祈りください。

３月の誕生日

23日 渡辺恵姉　26日 本多崇兄　28日 森田誠さん

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

・3月19日（木）　NPO 法人あまやどり奉仕　（場所：高麗聖書教会）

本日午後の予定

☆礼拝後、昼食会はお休みですが、コーヒータイムがあります。

次週（３月２２日〈日〉）

司　会：若村和仁師
聖　書：ローマ5章11節～21節
説　教：「1 人の不従順と 1 人の従順」若村和仁師
奏　楽：本多こずえ姉
讃　美：「イエスが愛したように」　今月の賛美「イエスに栄光あれ」
聖歌292、聖歌256、聖歌298、聖歌383
受　付：関久美子姉　献金感謝祈祷：本多節子姉

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
３月８日（日）	教会学校ﾊﾚﾙﾔｷｯｽﾞ	４人			４人
	礼　拝	８人	５人	７人	２０人
	夕　礼　拝		お休みでした。		
３月 11 日（水）	祈　り　会		お休みでした。		

集会案内

３月 18 日（水）	祈り会　コロナウィルス問題対策として３月いっぱいお休みします。	
３月 22 日（日）	ハレルヤキッズ	9:30 ～ 10:15
	礼　拝	10:30 ～ 12:00

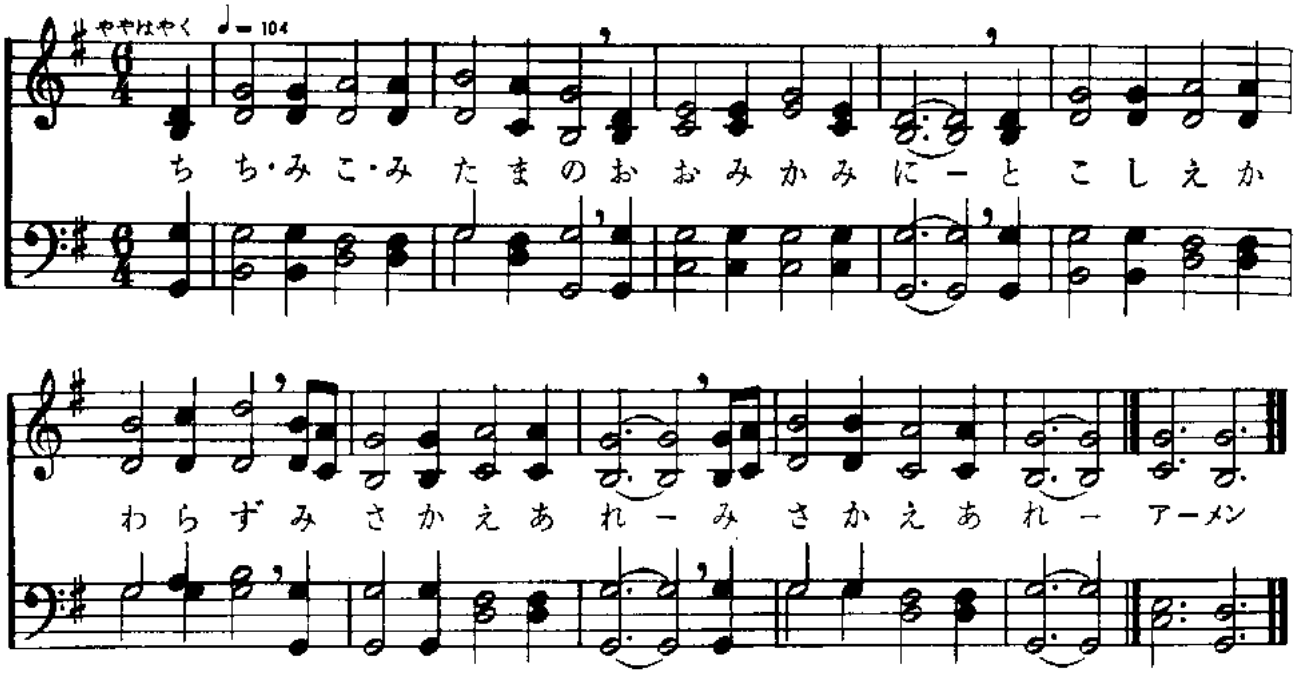
頌　栄

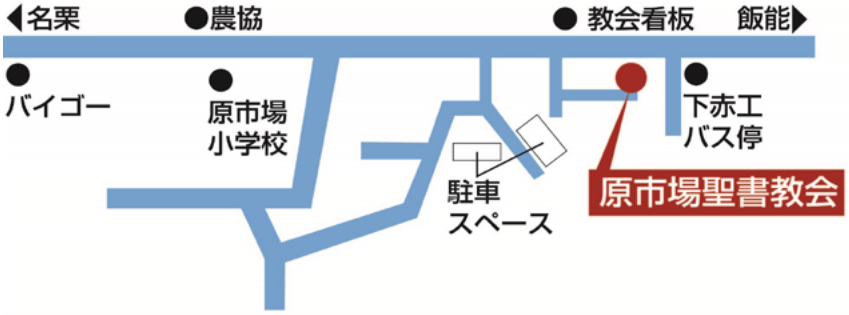
聖歌３８３

「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate aud Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837





埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
http://hbc.holy.jp/

教会ホームページ http://hbc.holy.jp/　**Eメール** hibawaka@aol.com

⁞⁞ 集会案内 ⁞⁞

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ﾊﾚﾙﾔｷｯｽﾞ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のアン	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじﾀｲﾑ	第1第3火曜日	10:30-12:00
ﾊﾚﾙﾔｷｯｽﾞｽﾍﾟｼｬﾙ ひと月一回（日曜か土曜日）		14:00-16:00

原市場聖書教会
〒357-0126 飯能市下赤工 396-6
TEL:042-977-0254
FAX:042-980-6442
牧　師：若村和仁